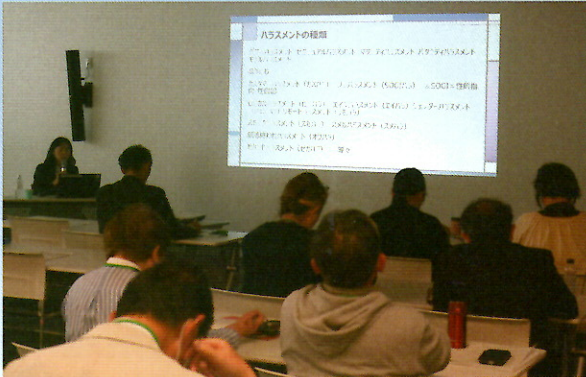


～男女共同参画に関する事項について学習しました～



開催日：R7年5月13日（火）
内 容：ハラスメントについて
講 師：石川法律事務所 弁護士 石川 恵さん

〈参加委員の感想〉

- ・ハラスメントの種類が多さや対処の難しさを改めて感じました。
- ・相手に対し尊重や理解を持ち、自らの行為がハラスメントになっていないか注意していきたいと思いました。
- ・会社側は訴えがあったとき、放置しないことが大切なことだという意識がもてるようになりました。



開催日： R7年9月9日（火）
内 容：「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」
や困難な問題を抱える女性への支援について
講 師： 山梨県福祉保健部福祉保健総務課
福祉企画・生活保護担当 副主査 遠藤 光さん

〈参加委員の感想〉

- ・民間団体との協働による支援の重要性と必要性を感じました。
- ・山梨には女性相談支援センターはあるが女性自立支援施設がないことは困難な問題を抱える女性にとって厳しい環境だと感じました。

かしはら 日本女性会議2025榎原

～奈良県榎原市で開催された「日本女性会議2025榎原」に参加しました～

開催期間：R7年10月3日（金）～10月5日（日）



〈参加委員の報告〉

今回初めて参加させていただきました。規模の大きさ、参加者の人数、分科会の多様性等、長年継続されてきた日本女性会議としての歴史と重みを感じると共に多くの気づきがありました。当初、何処の団体が主催しているのだろうかと考えていましたが、各都市で「次回は私たちに」という誘致活動により次回の開催都市が決まると知り、40回も継続されていることに驚きました。特に実行委員の方の熱意と、ボランティアの方々のご努力があつての会議だと感じました。関係の皆様へ感謝です。



〈参加委員の報告〉

第40回を迎えた「日本女性会議2025榎原」大会に5名の推進委員が参加しました。毎年開催していた日本女性会議はコロナ禍を経て一年おき、二年おきへと変わり、大会開催の在り方や、社会変化と共に多様なニーズを盛り込む形の分科会を数多く運営することが困難ではないかと感じた大会でした。開催地ならではの分科会2は古代の女性天皇の活躍ぶりを研究者の講演を通して知ることができ、記憶に残る分科会でした。古代から現代までを繋ぎ開催地の女性たちを取巻く課題と取組などを見聞き出来たら更に良かったと思いました。